

適用 申請書名	特例退職被保険者資格取得届兼被扶養者申請書
目的	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 資格喪失後、後期高齢者医療制度（75歳または65歳以上の寝たきり等によって広域連合の障害認定を受けた方を含む）になるまで引き続き第一生命健保に加入する。 ◇ 加入要件 <ul style="list-style-type: none"> ①当健保の被保険者期間が20年以上もしくは40歳以降で15年以上あること ②厚生年金の老齢厚生年金の受給資格者である人 ※男性は、S28.4.2以降、女性は、S33.4.2以降生まれの方から加入可能年齢が引上げとなります ③日本国内に住民登録している人 ④後期高齢者医療制度対象者ではない人
提出締切	◇ 2ページ目参照

【記入見本】

【第一生命従業員（キャリア・リテナーンを含む）】DN総務事務センター経由・【第一生命以外グループ会社従業員】各社総務経由
第一生命健康保険組合 御中

特例退職被保険者資格取得届兼被扶養者申請書		D1総務事務 センター記入欄	資格喪失日	担当
------------------------------	--	-------------------	-------	----

* 支社で振込んだ欄をご記入ください。同一記入欄が重複する重複欄に重複して記入することはありません。

特例退職被保険者証		資格取得年月日		記入年月日 令和 ××年 ×月 ×日	
記号	番号	令	年	月	日
2222	10	和			
旧健康保険被保険者証		記号		番号	
		2: × × × ×		1 0 × × × × × ×	

① フリガナ ダイイチ タロウ

氏名	第一 太郎	性別	男	資格喪失時の 標準報酬月額	千円
生年月日	令和 ××年 ×月 ×日	TEL	自宅 (××) - (××××) - (××××)		
住所	〒××××××-×××× 市××区××××-××××-××××				

② 老齢厚生年金の
受給権取得年月 平成 令和 ××年 ×月

保険料の払方(いずれかに○をつける)

() 月払 () 半年払 (○) 年払

④ 当健保組合の加入期間 令和 ××年 ×月 ×日 ~ 令和 ××年 ×月 ×日 (××年 ×ヶ月) ※ECR、CCRは加入不可

資格喪失理由 退職 () 退社 () カスタマー・リレーション () その他 ()

⑤ 被扶養者申請書

氏名		生年月日		年齢	
ダイイチ	ハナコ	令和	××年	×月	×日
第一	花子	平成	××年	×月	×日
性別	配偶	所得	職業	年収	収入内訳
女	妻	無職	無職	60	給年 0円 年金 60円

氏名		生年月日		年齢	
ダイイチ	イチロウ	令和	××年	×月	×日
第一	一郎	平成	××年	×月	×日
性別	配偶	所得	職業	年収	収入内訳
男	長男	無職	アルバイト	100	給年 100万円 年金 0円

氏名		生年月日		年齢	
ダイイチ	ハナコ	令和	××年	×月	×日
第一	花代	平成	××年	×月	×日
性別	配偶	所得	職業	年収	収入内訳
女	長女	無職	高校生	0	給年 0円 年金 0円

※保険料の振替口座は「預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書」に入力後、印刷してください。
入力、印刷ができない場合は、捺写式の用紙をご利用ください。

被 保 者 申 請 書	常務理事	事務長	担当	状況	資格喪失日 敬請年月日	取得入力年月日	届送付年月日
					首領 オンライ 通知リスト	履歴	
					その他 ()	住所	
						備考	

R4.9

提出締切 提出書類	A：近く退職することが確定している方 ① 資格取得日…退職日の翌日 ② 提出締切日…退職日の前日までに DN 総務事務センター経由で健康保険組合 必着 ※グループ会社（プロパ-職員）の方は、各社総務経由 ③ 必要書類 …下表 A 欄の○印のもの
	B：既に退職済の方 ① 資格取得日…加入要件を満たした日（再就職先健保または任意継続の 資格喪失日） ② 提出締切日…加入要件を満たした日から 3 ヶ月以内（再就職先健保 または任意継続の資格喪失日から 3 ヶ月以内） ③ 必要書類 …下表 B 欄の○印のもの

必要提出書類	A	B
① 特例退職被保険者資格取得届兼被扶養者申請書	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
② 預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書 (一部ネットバンクは登録不可)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
③ 第一生命健康保険組合の被保険者証 (被扶養者を含めて全員分) ※本社所属の方(取りまとめ担当者がある場合はその方へ)は健康保険組合へ、支社所属の方は、 支社総務へ、グループ会社の方は各社総務へ送付してください	<input type="radio"/>	
④ 老齢厚生年金証書の写し(手元にない場合は到着次第、その写しを後送)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑤ 被保険者並びに被扶養者が記載されている住民票 (続柄省略のないもの) ※当健康保険組合の任意継続被保険者制度を喪失後に加入の場合は不要		<input type="radio"/>
⑥ 被扶養者がいる場合、被保険者の収入(年金等)のわかるもの	(<input type="radio"/>) [※]	<input type="radio"/>
⑦ 被扶養者が16歳以上の場合、(非)課税証明書等の収入証明書 (学生は在学証明書または学生証の写し)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑧ 新たに被扶養者を申請する場合、被保険者並びに被扶養者が記載されている住民票 (続柄省略のないもの)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑨ 新たに被扶養者を申請する場合、その扶養理由書	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑩ 被扶養者と別居している場合、仕送り額のわかるもの (振込者のわかる通帳コピー(直近3ヶ月)等、手渡し不可)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑪ 健康保険資格喪失証明書 (他社に直前まで勤務していた場合、その勤務先発行のもの)		<input type="radio"/>

※被扶養者の収入によっては、被保険者の収入の分かるものの提出を依頼する場合があります。

【記入項目の説明】

番号	項目名	説明
①	旧健康保険被保険者番号 漢字氏名・フリガナ・性別 生年月日・年齢・電話番号	健康保険証の記号・番号、本人氏名を記入する。 ※返却済みで不明の場合 【第一生命】個人番号を読みかえる。 記号 … 個人番号8桁の上3桁の前に2をつける 番号 … 個人番号8桁の下5桁の前に10をつける (例) 個人番号 12345678 の場合 記号 2123 番号 1045678 【グループ会社】各会社総務等にお尋ね下さい。
②	住所	資格喪失後の住所を記入する。
③	受給年金 保険料の払方	老齢厚生年金を受給できる年月を記入する。 保険料の払方方法を選択する。
④	当健康保険組合の組合員であった期間(入社日～退職日)・任意継続期間	資格取得日～退職日まで 任意継続をしていた期間があればその期間を記入する。
⑤	被扶養者申請	被扶養者がいる場合は各項目を記入する。 年収はすべての収入を合算して記入する。

Q & A

Q 1. 特例退職者制度の保険料はどのように決められていますか

A. 第一生命健康保険組合全被保険者（特例退職被保険者は除く）の平均標準報酬月額（前年9月末現在）の範囲内において、健康保険組合で定める月額に保険料率を乗じた額となります。
したがって、現在の収入に関係なく、加入された方は全員一律の保険料額となります。（介護保険料は該当者のみ）

Q 2. 特例退職者制度は途中で脱退できますか

A. 申し出による脱退手続きが可能です。「特例退職資格喪失届」をご提出ください。
受理した月の翌月1日が資格喪失日となります。

【提出書類見本】

◆ 預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書

見本

※入力の場合1枚目を入力することで4枚目まで入力内容が反映されます。
印刷後、点線に沿って切り取ってください。

《注意事項》

1枚目～3枚目を提出してください。
(4枚目はご本人さま控えです)

【顧客番号】

■第一生命保険㈱の従業員
■グループ会社の従業員
保険証の頭1桁を除いた記号番号10桁
例) 記号 2123 番号 1045678
1231045678 を入力または記入

■任意継続被保険者
保険証の頭3桁と番号の10桁
例) 記号 3000 番号 1012345
3001012345 を入力または記入

※金融機関の届出印はお間違いのないよう
お願いいたします。

◆ 老齢厚生年金証書・年金裁定通知書◆

見本

支給開始年	基本となる年金額(円)	加給年金額または加算額(円)	繰下げによる加算額(円)	支給停止額(円)	年金額(円)
28年4月	X,XXX,XXX			X,XXX,XXX	XXX,XXX

厚生年金保険裁定通知書
老齢 厚生年金 該当条文 厚生年金保険法 02第8条の

被保険者の種別 実期間(月) 平均標準報酬月額(円)
1・2・3・4種 XXX XXX,XXX
基金1・2・3種
昭和61年3月までの3種
平成3年3月までの3種
昭和61年3月までの基金3種
平成3年3月までの基金3種

停止事由 01 停止期間 XX年 XX月から 年 月まで
加給年金額対象者[配偶者 (区分) 子 人]遺族加算区分 XXX 月

《特例退職被保険者加入フロー》

